

令和5年度 入学者選抜要項

島根県立大学

島根県立大学短期大学部

別科助産学専攻

この入学者選抜要項は、令和4年6月末現在の状況で作成したものです。
これ以降の情報については、本学公式ホームページ及び学生募集要項で
ご確認ください。

島根県立大学人間文化学部のアドミッションポリシー (入学者受入方針)

島根県立大学人間文化学部のアドミッションポリシー

人間文化学部では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定めます。

[知識・技能]

高等学校における基本的な教科を幅広く理解し、大学で学んでいく上で必要な基礎的な学力を身に付けている人

[思考力・判断力・表現力]

広く多様な角度から物事を捉える視野と、自ら主体的に考える姿勢を有し、自らの考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

大学での学びを地域に還元し、他者と協調しながらこれからの地域社会を担っていこうとする強い意欲のある人

保育教育学科のアドミッションポリシー

教育内容・特色

保育教育学科では、「地域文化や児童文化を次世代に向けて継承し得る豊かな人間性をもった保育者・教育者」及び「乳幼児期から児童期までの子どもの成長・発達を見通して考えることのできる広い視野と高度な専門性を持ち、地域の様々な環境に置かれた子どもや障がいのある子どもに対応し得る高い実践力を備えた人材」を育成します。

保育教育学科の教育内容の特色は次のとおりです。

1. 地域の課題を自ら探求する能力の育成
2. 地域の人間と文化の魅力を、次世代を担う子どもたちに継承することができる表現力の育成
3. 子どもの発達や学習過程についての高い専門性と考察力の育成
4. 集団での協同的実践能力の育成

求める人材

保育教育学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定めます。

[知識・技能]

保育者・教育者としての専門的知識や技能を身に付けていくために必要な基礎的な学力を有している人

[思考力・判断力・表現力]

多様な角度から課題を捉え、自分の視点で考察した上で、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

保育者・教育者として、大学で学んだ専門的知識や技能を地域に還元し、他者と協調しながら社会に貢献していこうとする強い意欲を有している人

また、高等学校段階で修得しておくべき内容は次のとおりです。

1. 高等学校教育課程の基礎学力
2. 自ら課題を発見し、考えたことを表現する力（課題発見力、思考力、表現力）
3. 保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲
4. 豊かなコミュニケーション能力

選抜の基本方針**一般選抜**

合格者の決定は、大学入学共通テスト、面接を総合して行います。大学入学共通テストでは、高等学校教育課程の基礎学力を評価します。面接では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、豊かなコミュニケーション能力等の保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。なお、面接試験の資料として調査書及び志願理由書の提出を求めます。

学校推薦型選抜（一般推薦）

合格者の決定は、小論文、面接（プレゼンテーションの要素を含む）、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力及び課題発見力、思考力、記述・表現力等を評価します。面接（プレゼンテーションの要素を含む）では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、課題発見力、思考力、表現力、豊かなコミュニケーション能力等の保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は調査書及び志願理由書を対象とし、高等学校での学習活動や課外活動等の努力及び成果及びそれを踏まえた将来の展望と学習意欲を評価します。なお、調査書及び志願理由書は面接試験の資料としても用います。

社会人・学士特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力及び課題発見力、思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、豊かなコミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容及び成績を評価します。成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」を提出するものとします。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

帰国生特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力及び課題発見力、思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、豊かなコミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上

での適性を総合的に評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容及び成績を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

私費外国人留学生特別選抜

合格者の決定は、日本留学試験、小論文、面接、書類審査を総合して行います。日本留学試験では、日本の大学等で必要とする日本語力及び基礎学力を有しているかを評価します。小論文では、文章や資料の読解力及び課題発見力、思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、豊かなコミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容及び成績を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

各選抜方法における求める力（評価する力）

【◎：特に重視する ○：重視する】

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	◎			
	面接	○	○	◎	
学校推薦型選抜 (一般推薦)	小論文	○	◎		
	面接(プレゼンテーション要素を含む)	プレゼンテーション		◎	○
		個別面接			◎
	書類審査	調査書	○		○
志願理由書			○	○	
社会人・学士 特別選抜	小論文	○	◎		
	面接	○	○	◎	
	書類審査	○			
帰国生特別選抜	小論文	○	◎		
	面接	○	○	◎	
	書類審査	○			
私費外国人留学生 特別選抜	日本留学試験	◎			
	小論文	○	◎		
	面接	○	○	◎	
	書類審査	○			

地域文化学科のアドミッションポリシー

教育内容・特色

地域文化学科では、「地域の文化を基盤としてグローバルな視点で文化の諸相を捉えることのできる広い視野と寛容の精神を備え、人々と協働しながら文化の活性化に取り組む態度を身に付けた人材」を育成します。

地域文化学科の教育内容の特色は次のとおりです。

1. 日本及び海外諸地域の文化について探求し、文化を多面的に捉える広い視野の獲得
2. 異なる地域や異なる時代の様々な人間の生き方や文化を尊重する寛容と共生の精神の獲得
3. 豊かで的確な表現力と円滑なコミュニケーション力の育成

求める人材

地域文化学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める能力について、次のとおり定めます。

[知識・技能]

文化に関する様々な分野からの専門的な学びを深めていくために必要な基礎的な学力を有している人

[思考力・判断力・表現力]

広い視野から事象を見て、自ら見出した課題を主体的に考え、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

地域の文化から日本、海外諸地域の文化まで多様な視点から文化について学び、学んだことを地域において還元し、社会に貢献していこうとする強い意欲を有している人

また、高等学校段階で修得しておくべき内容は次のとおりです。

1. 高等学校教育課程の基礎学力
2. 主体的に考え、自らの行動に責任をもって行動できる態度
3. 文化に対する高い関心や学習意欲
4. 自らの考えを適切に表現でき、他者との対話を通じて自らの考えを伝えることのできる能力

選抜の基本方針

一般選抜

合格者の決定は、大学入学共通テスト、面接を総合して行います。大学入学共通テストでは、高等学校教育課程の基礎学力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

学校推薦型選抜（一般推薦）

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は調査書及び受験者本人の作成する活動報告書を対象とし、高等学校での学習活動や課外活動等の成果を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

総合型選抜（自己推薦）

合格者の決定は、小論文、面接（プレゼンテーションの要素を含む）、書類審査を総合して行います。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、過去3年間に熱心に取り組んだこと、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は調査書及び受験者本人の作成する活動報告書を対象とし、高等学校での学習成果、課外活動等の成果を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

社会人・学士特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学歴における学習成果を評価します。成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」を提出するものとします。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

帰国生特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学歴における学習成果を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

私費外国人留学生特別選抜

合格者の決定は、日本留学試験、小論文、面接、書類審査を総合して行います。日本留学試験では、日本の大学等で必要とする日本語力及び基礎学力を有しているかを評価します。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学歴における学習成果を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

各選抜方法における求める力（評価する力）

【◎：特に重視する ○：重視する】

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	◎		
	面接		◎	○
学校推薦型選抜 （一般推薦）	小論文	○	◎	
	面接		◎	○
	書類審査	◎		○
総合型選抜 （自己推薦）	小論文	○	◎	
	面接（プレゼンテーション要素を含む）		◎	○
	書類審査	◎		○
社会人・学士 特別選抜	小論文	○	◎	
	面接	○	◎	○
	書類審査	◎		○
帰国生特別選抜	小論文	○	◎	○
	面接	○	◎	○
	書類審査	◎		○
私費外国人留学生 特別選抜	日本留学試験	◎		
	小論文	○	◎	
	面接	○	◎	○
	書類審査	◎		○

島根県立大学短期大学部のアドミッションポリシー (入学者受入方針)

島根県立大学短期大学部及び各学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定めます。

島根県立大学短期大学部のアドミッションポリシー

1. [知識・技能]

高等学校における基本的な教科を理解し、短期大学で学んでいく上で必要な基礎的な学力を有している人

2. [思考力・判断力・表現力]

基礎的コミュニケーション能力を持ち、自分の考えを的確に表現できる人

3. [主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

多様な視点から学び、その成果を地域のために役立てる意欲のある人

保育学科のアドミッションポリシー

1. [知識・技能]

短期大学で学んでいく上で必要な基礎的な学力を有している人

2. [思考力・判断力・表現力]

課題の内容を理解し、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

3. [主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

保育者として、他者と協調しながら社会に貢献していこうとする強い意欲を有している人

教育内容・特色

保育学科では、保育、教育、福祉についての理論や技術を学ぶことを通じ、保育者に求められる専門性を理解し、豊かな人間性をもった人材を育成します。

保育学科の教育内容の特色は次のとおりです。

1. 地域における人間の生き方や文化の様態について価値を見いだす力の育成
2. 子どもの発達や保育問題について取り組むための専門性と実践力の育成
3. 人と関わり集団で活動するための協同する力の育成

選抜の基本方針

一般選抜

合格者の決定は、大学入学共通テスト、小論文を総合して行います。大学入学共通テストでは、高等学校教育課程の基礎学力を評価します。小論文では、文章や資料の読解力、分析力、記述・表現力や独創性等を評価します。調査書は、総合判定の資料とします。

学校推薦型選抜（一般推薦）

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力、分析力、記述・表現力や独創性等を評価します。面接では、保育への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は調査書及び志願理由書を対象とし、高等学校での学業、人物、能力・適性等を評価します。なお、志願理由書は面接試験の資料としても活用します。

総合型選抜（自己推薦）

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力、分析力、記述・表現力や独創性等を評価します。面接では、保育への関心・学習意欲、コミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は調査書及び志願理由書を対象とし、高等学校での学業、人物、能力・適性等を評価します。なお、志願理由書は面接試験の資料としても活用します。

社会人・学士特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力、分析力、記述・表現力や独創性等を評価します。面接では、保育への関心・意欲、コミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容及び成績を評価します。成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」を提出するものとします。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

帰国生特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力、分析力、記述・表現力や独創性等を評価します。面接では、保育への関心・意欲、コミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容及び成績を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

私費外国人留学生特別選抜

合格者の決定は、日本留学試験、小論文、面接、書類審査を総合して行います。日本留学試験では、日本の大学等で必要とする日本語力及び基礎学力を有しているかを評価します。小論文では、文章や資料の読解力、分析力、記述・表現力や独創性等を評価します。面接では、保育への関心・意欲、コミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容及び成績を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

各選抜方法における求める力（評価する力）

【◎：特に重視する ○：重視する】

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト	◎		
	小論文	○	◎	○
学校推薦型選抜 （一般推薦）	小論文	○	◎	
	面接	○	◎	◎
	書類審査	◎		◎
総合型選抜 （自己推薦）	小論文	○	◎	
	面接	○	◎	◎
	書類審査	◎		◎
社会人・学士特別 選抜	小論文	○	◎	
	面接	○	◎	◎
	書類審査	◎		
帰国生特別選抜	小論文	○	◎	
	面接	○	◎	◎
	書類審査	◎		
私費外国人 留学生特別選抜	日本留学試験	◎		
	小論文	○	◎	
	面接	○	◎	◎
	書類審査	○		

文化情報学科のアドミッションポリシー

1. [知識・技能]

他者とコミュニケーションするために必要とされる国語と英語の基礎的な技能を有している人

2. [思考力・判断力・表現力]

短期大学で主体的に考えを進めてゆくために必要な思考力・判断力・表現力を有している人

3. [主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

- ・日本と海外諸地域における文化と社会に関する様々な事象に対して興味・関心を有している人
- ・地域が抱える社会的・文化的諸課題を共感をもって理解し、その解決に向けて地域の多様な人びとと協働する意欲と態度を有している人

教育内容・特色

文化情報学科では、文化について学ぶことを通して課題を設定し、解決に向けて主体的に関わる態度をもった人材を育成します。

文化情報学科の教育内容の特色は次のとおりです。

1. 情報についての基礎的スキルを学ぶ
2. 日本語で思考・判断・表現する力を学ぶ
3. 島根、日本および世界の文化に関する知識を学ぶ
4. 国際的な言語と文化について学ぶ
5. 地域の課題への関わり方を学ぶ

選抜の基本方針

一般選抜

合格者の決定は、大学入学共通テスト、面接を総合して行います。大学入学共通テストでは、国語と英語の基礎的な学力、および思考力・判断力・表現力を評価します。面接では、思考力・判断力・表現力、および文化と社会に対する興味・関心・意欲を評価します。なお、面接試験の資料として調査書・志願理由書の提出を求めます。

学校推薦型選抜（一般推薦）

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、知識・技能、および思考力・判断力・表現力を評価します。面接では、思考力・判断力・表現力、および文化と社会に対する興味・関心・意欲を評価します。書類審査は調査書及び志願理由書を対象とし、高等学校での学業、人物、能力・適性等を評価します。なお、志願理由書は面接試験の資料としても活用します。

総合型選抜（自己推薦）

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、知識・技能、および思考力・判断力・表現力を評価します。面接では、思考力・判断力・表現力、および文化と社会に対する興味・関心・意欲を評価します。書類審査は調査書及び志願理由書を対象とし、高等学校での学業、人物、能力・適性等を評価します。なお、志願理由書は面接試験の資料としても活用します。

社会人特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、知識・技能、および思考力・判断力・表現力を評価します。面接では、思考力・判断力・表現力、および文化と社会に対する興味・関心・意欲を評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容および成績を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

帰国生特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、知識・技能、および思考力・判断力・表現力を評価します。面接では、思考力・判断力・表現力、および文化と社会に対する興味・関心・意欲を評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容および成績を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

私費外国人留学生特別選抜

合格者の決定は、日本留学試験、小論文、面接、書類審査を総合して行います。日本留学試験では、日本の大学等で必要とする日本語力及び基礎学力を有しているかを評価します。小論文では、知識・技能、および思考力・判断力・表現力を評価します。面接では、思考力・判断力・表現力、および文化と社会に対する興味・関心・意欲を評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容および成績を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

各選抜方法における求める力（評価する力）

【◎：特に重視する ○：重視する】

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト	◎	○	
	面接		○	◎
学校推薦型選抜 (一般推薦)	小論文	◎	◎	
	面接		○	◎
	書類審査	◎		
総合型選抜 (自己推薦)	小論文	◎	◎	
	面接		○	◎
	書類審査	◎		
社会人特別選抜	小論文	◎	◎	
	面接		○	◎
	書類審査	◎		
帰国生特別選抜	小論文	◎	◎	
	面接		○	◎
	書類審査	◎		
私費外国人 留学生特別選抜	日本留学試験	◎		
	小論文	◎	◎	
	面接		○	◎
	書類審査	◎		

I 募集人員

学科	入学定員	募集人員					
		一般選抜 (注1)	学校推薦型 選抜 (注2)	総合型 選抜	社会人・学士 特別選抜	帰国生 特別選抜	私費外国人 留学生 特別選抜
		前期					
保育教育 学科	40名	28名	12名	-	1名以内	1名以内	1名以内
地域文化 学科	70名	45名	15名	10名 (県内優先枠 5名)	1名以内	1名以内	1名以内

注1 「一般選抜（前期）」の募集人員には、「社会人・学士特別選抜」、「帰国生特別選抜」及び「私費外国人留学生特別選抜」の募集人員を含みます。

注2 「学校推薦型選抜」へ推薦できる人数は、各学科、島根県内高等学校等から各校1名とします。

II 入学者選抜試験実施内容

1 一般選抜（前期日程）

(1) 募集人員

保育教育学科	28名
地域文化学科	45名
計	73名

(注) 募集人員（保育教育学科、地域文化学科）には、社会人・学士特別選抜、帰国生特別選抜、私費外国人留学生特別選抜の募集人員を含みます。

(2) 出願要件

次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が定める教科・科目をすべて受験した者としてします。

- 1) 高等学校もしくは中等教育学校の後期課程を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者
- 3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者

- ④文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年3月31日までに年齢満18歳に達するもの
- ※なお、学校教育法施行規則第150条第7号の規定（本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認める場合）による出願については、事前に入学資格の審査を行います。下記期限（必着）までに入学資格認定試験申請書を提出してください。申請書様式は、鳥根県立大学松江キャンパスホームページ（<https://matsuec.u-shimane.ac.jp>）からダウンロードできます。
- ア.大学入学共通テストの出願受付前に入学資格認定書の交付を受けようとする場合
令和4年8月31日(水)まで(必着)
 - イ.ア以外の場合
令和5年1月13日(金)まで(必着)

(3) 選抜方法と配点

① 選抜方法

合格者の決定は大学入学共通テスト、面接を総合して行います。大学入学共通テスト及び学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

なお、地域文化学科については、大学入学共通テスト・面接のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず合否を判定することがあります。

【保育教育学科】

大学入学共通テスト		学力検査等	備考
教科	科目別選択方法		
国語	「国語」	必須	面接資料として、「志願理由書」及び「調査書」の提出を求める
外国語	「英語」〈注1〉		
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・B」「簿記・会計」「情報関係基礎」のうち1科目〈注2〉		
理科	理科①（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）のうち2科目（理科①は、2科目の受験で1科目とみなす）又は理科②（「物理」「化学」「生物」「地学」）のうち1科目〈注3〉	1科目〈注5〉	
地理歴史公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」のうち1科目〈注4〉		

注1 「英語」について、リスニングを含みます。

注2 「数学」について、2科目受験している場合は高得点の1科目を利用します。

注3 「理科①」の2科目と「理科②」の1科目のいずれも受験している場合は、「理科①」の2科目の合計得点と「理科②」の1科目の得点のうち、高得点を利用します。

「理科②」について、2科目受験している場合は、第1解答科目※を利用します。

注4 「地理歴史・公民」について、2科目受験している場合は第1解答科目※を利用します。

注5 「理科」「地理歴史・公民」の中から高得点の1科目を利用します。

注6 面接では、調査書、志願理由書に書かれていることがらを踏まえて質問します。

※「理科②」「地理歴史・公民」の試験時間に2科目を受験する場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」と呼びます。

【地域文化学科】

大学入学共通テスト			学力検査等	備考
教科	科目別選択方法			
国語	「国語」		必須	面接資料として、「志願理由書」及び「調査書」の提出を求める
外国語	「英語」〈注1〉			
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・B」「簿記・会計」「情報関係基礎」のうち1科目〈注2〉		3科目〈注5〉	
理科	理科①（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）のうち2科目（理科①は、2科目の受験で1科目とみなす）又は理科②（「物理」「化学」「生物」「地学」）のうち1科目〈注3〉			
地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」のうち1科目〈注4〉			
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」のうち1科目〈注4〉			

注1 「英語」について、リスニングを含みます。

注2 「数学」について、2科目受験している場合は高得点の1科目を利用します。

注3 「理科①」の2科目と「理科②」の1科目のいずれも受験している場合は、「理科①」の2科目の合計得点と「理科②」の1科目の得点のうち、高得点を利用します。

「理科②」について、2科目受験している場合は、第1解答科目※を利用します。

注4 「地理歴史」から1科目及び「公民」から1科目の2科目を受験している場合、当該科目については、第1、2解答科目※に関係なく、2科目とも、利用する科目〈注5〉の対象とします。この他の場合は、第1解答科目※を利用します。

注5 「数学」「理科」「地理歴史」「公民」の中から高得点の3科目を利用します。

注6 面接では、調査書、志願理由書に書かれていることがらを踏まえて質問します。

※「理科②」「地理歴史・公民」の試験時間に2科目を受験する場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」と呼びます。

②配点

【保育教育学科】

大学入学共通テスト					学力検査等	合計
国語	外国語	数学	理科	地歴・公民	面接	
100点	100点	100点	100点(1科目)		100点	500点

備考 大学入学共通テストは、「国語」200点満点を100点満点に、「外国語（英語）」（リーディング100点、リスニング100点）200点満点を100点満点に換算します。「理科」「地歴・公民」の中から高得点の1科目を利用します。

【地域文化学科】

大学入学共通テスト						学力検査等	合計
国語	外国語	数学	理科	地歴	公民	面接	
150点	150点	150点(3科目)				150点	600点

備考 大学入学共通テストは、「国語」200点満点を150点満点に、「外国語（英語）」（リーディング100点、リスニング100点）200点満点を150点満点に換算します。「数学」「理科」「地歴」「公民」の中から高得点の3科目を利用し、各科目100点満点を50点満点に換算します。

(4) 出願期間

令和5年1月23日（月）から2月3日（金）まで（締切日当日消印有効）

(5) 学力検査等の期日

学科	種別	試験日〈注〉
保育教育学科	前期日程	令和5年2月25日(土)又は 2月26日(日)のいずれか1日
地域文化学科		

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和5年2月27日(月)及び2月28日(火)を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。

入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表日及び入学手続期間に変更はありません。

(6) 学力検査等の会場

島根県立大学松江キャンパス（島根県松江市浜乃木7丁目24番2号）

(7) 合格発表

学科	種別	合格発表
保育教育学科	前期日程	令和5年3月3日(金)
地域文化学科		

(8) 入学手続期間

学科	種別	入学手続期間
保育教育学科	前期日程	令和5年3月6日(月)から 3月10日(金)まで(必着)
地域文化学科		

(9) 追加合格及び二次募集

一般選抜（前期日程）の合格者の入学手続完了後、入学手続完了者が入学定員に満たない場合には、次のとおり追加合格及び二次募集を行うことがあります。

①追加合格

追加合格を実施する場合、本学が定める期間に受験者本人に対して行います。

追加合格の対象者への入学意思の確認（入学願書に記載してある連絡先に電話連絡）は、追加合格連絡開始日以降の午前8時30分から正午の間に行います。連絡が取れない場合は、1時間後に再度連絡を行います。それでも連絡が取れない場合は、入学意思がないものとみなして、次点の候補者への連絡を行います。

受験者本人が不在等のため連絡・確認ができなかった場合、上記のとおり入学意思がないものとして取扱うこととなりますので、この期間に外出する場合は、必ず家族など在宅者に連絡先を明らかにしておいてください。

②二次募集

二次募集については、募集の実施を決定次第、本学のホームページ等を通じて詳細な内容をお知らせします。

ホームページアドレス <https://www.u-shimane.ac.jp/>

2 学校推薦型選抜（一般推薦）

（1）募集人員

保育教育学科	12名
地域文化学科	15名
計	27名

（2）出願要件

出願できる者は、次の出願要件Ⅰ及びⅡに該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者としてします。

出願要件Ⅰ	出願要件Ⅱ
次のいずれかに該当する者であること。 ア 島根県内の高等学校を令和5年3月卒業見込みの者 イ 島根県内において通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月修了見込みの者 例：特別支援学校の高等部を修了した者	次のすべてに該当する者であること。 ア 人物・学業成績ともに優秀で、在学学校長が責任をもって推薦できる者 イ 調査書の全体の「学習成績の状況」が3.8以上の者

（3）推薦枠

推薦できる人数は、各学科、島根県内の各学校から1名とします。この場合、本校、分校はそれぞれ1校として扱い、併設の定時制課程、通信制課程もそれぞれ1校として扱います。

（4）選抜方法と配点

①選抜方法

【保育教育学科】

小論文、面接（個別面接及びプレゼンテーション）、書類審査（調査書及び志願理由書）により選考を行い、合否を判定します。学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

学力検査等	書類審査	備考
小論文 面接〈注1・2・3〉	調査書 志願理由書	「調査書」及び「志願理由書」は個別面接の資料としても活用します

注1 面接は、個別面接及びプレゼンテーションとします。

注2 プレゼンテーションは、保育・教育・福祉に関連するテーマについて実施し、質疑応答を含みます。

注3 個別面接では、調査書、志願理由書に書かれていることがらを踏まえて質問します。

【地域文化学科】

小論文、面接、書類審査（調査書及び受験者本人が作成する活動報告書）により選考を行い、合否を判定します。学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

なお、小論文・面接・書類審査のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず合否を判定することがあります。

学力検査等	書類審査	備考
小論文 面接〈注〉	調査書 活動報告書	個別面接の資料として「志願理由書」の提出を求めます 「調査書」は個別面接の資料としても活用します

注 面接では、調査書、活動報告書、志願理由書に書かれていることがらを踏まえて質問します。

②配点

【保育教育学科】

学力検査等			書類審査		合計
小論文	面接		調査書	志願理由書	
	プレゼンテーション	個別面接			
180点	150点	150点	50点	70点	600点

【地域文化学科】

学力検査等		書類審査		合計
小論文	面接	調査書	活動報告書	
150点	200点	75点	75点	500点

③書類審査の評価項目及び記載例について

【保育教育学科】

保育教育学科がアドミッション・ポリシーで示す「保育者・教育者としての専門的知識や技能を身に付けていくために必要な基礎的な学力」「多様な角度から課題を捉え、自分の視点で考察した上で、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝える」力及び「保育者・教育者として、大学で学んだ専門的知識や技能を地域に還元し、他者と協調しながら社会に貢献していこうとする強い意欲」を評価するために、書類審査では高校が作成する調査書及び志願者本人が作成する志願理由書を活用して採点します。活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセス（主体性、努力等）、及びそれを踏まえた将来の展望と学習意欲を評価します。

調査書に関する活動例や志願理由書に関する事項などを以下に示しますので、参考にしてください。

なお、調査書が発行できていない者については、資格・検定試験の証明書（原本）を提出していただきます。

《調査書に関する事項》

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動等]

例：役員履歴、取り組みの過程や成果等

[取得資格・検定等]

例：優れた技術・能力を示す資格や技術・能力検定等（各種英語民間試験、漢字検定、ピアノ・電子オルガン等の鍵盤楽器技能、その他）

[その他]

例：その他の実績及び活動、出席状況等

《志願理由書に関する事項》

これまでの取り組みから学んだこと、保育教育学科への入学を志望する理由、入学後及び卒業後に考えている進路や展望

【地域文化学科】

地域文化学科がアドミッション・ポリシーで示す「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するために、調査書及び志願者本人が作成する活動報告書を活用します。(活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセス(主体性、努力等)を評価します。)

活動例を以下に示しますので、記載時の参考にしてください。

〈調査書に関する事項〉

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

例：地域での課題解決の取り組みなど

例：学習成績の評定平均値が3.8以上

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

例：文化・芸能・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

例：全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

例：国家資格・技能資格など

[その他]

例：通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

〈活動報告書に関する事項〉

学校の内外での意欲的に取り組んだ活動(学習・部活動・生徒会・委員会・学校行事・地域活動・海外関連活動・資格検定・その他)を1つ選んで記述します。

(5) 出願期間

令和4年11月14日(月)から11月18日(金)まで(締切日当日消印有効)

(6) 学力検査等の期日

試験日(注)	
小論文	面接
令和4年12月3日(土)	令和4年12月3日(土)又は12月4日(日)のいずれか1日

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和4年12月10日(土)及び12月11日(日)を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。
入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表日は令和4年12月23日(金)とし、入学手続期間は令和5年1月5日(木)から1月10日(火)(必着)に変更します。

(7) 学力検査等の会場

島根県立大学松江キャンパス(島根県松江市浜乃木7丁目24番2号)

(8) 合格発表

令和4年12月16日(金)

(9) 入学手続期間

令和4年12月19日(月)から12月23日(金)まで(必着)

3 総合型選抜（自己推薦）

(1) 募集人員

地域文化学科	10名（県内優先枠5名）
計	10名

(2) 出願要件

出願できる者は、次の出願要件Ⅰ及びⅡに該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者としてします。

出願要件Ⅰ	出願要件Ⅱ
次のいずれかに該当する者であること。 ア 高等学校を令和5年3月卒業見込みの者 イ 通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月修了見込みの者 例：特別支援学校の高等部を修了した者	調査書の全体の「学習成績の状況」が3.8以上の者

(3) 選抜方法と配点

①選抜方法

- ・小論文、面接（プレゼンテーションの要素を含む）、書類審査（調査書及び受験者本人が作成する活動報告書）により選考を行い、合否を判定します。
- ・募集人員10名のうち、まず5名を県内優先枠として島根県内の高等学校等からの受験生から成績順に選抜します。次に残りの募集人員5名を島根県外の高等学校等からの受験生及び5名の県内優先枠に入らなかった島根県内の高等学校等からの受験生から成績順に選抜します。
- ・学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。
- ・小論文・面接・書類審査のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず合否を判定することがあります。またそれにより、県内優先枠が定員に満たない場合は、県内優先枠に関わらず、島根県外の高等学校等からの受験生から成績順に選抜する場合があります。

学力検査等	書類審査	備考
小論文 面接〈注1・2・3〉	調査書 活動報告書	個別面接の資料として「志願理由書」の提出を求めます 「調査書」は個別面接の資料としても活用します

注1 面接について、プレゼンテーションの要素を含めます。

注2 プレゼンテーションは、高校3年間で熱心に取り組んだことをA4用紙1枚（片面）にまとめ、発表して頂きます。内容及び用紙の使い方は自由です。

注3 面接では、調査書、活動報告書、志願理由書に書かれていることがらを踏まえて質問します。

②配点

学力検査等		書類審査		合計
小論文	面接	調査書	活動報告書	
150点	250点	50点	50点	500点

③書類審査の評価項目及び記載例について

地域文化学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するため、調査書及び志願者本人の作成する活動報告書を活用します。（活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセス（主体性、努力等）も評価します。）調査書に関する活動例などを次に示しますので、記載時の参考にしてください。

《調査書に関する事項》

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

例：地域での課題解決の取り組みなど

例：学習成績の評定平均値が3.8以上

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

例：文化・芸能・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

例：全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

例：国家資格・技能資格など

[その他]

例：通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

《活動報告書に関する事項》

学校の内外での意欲的に取り組んだ活動（学習・部活動・生徒会・委員会・学校行事・地域活動・海外関連活動・資格検定・その他）を1つ選んで記述します。

(4) 出願期間

令和4年11月14日（月）から11月18日（金）まで（締切日当日消印有効）

(5) 学力検査等の期日

試験日〈注〉	
小論文	面接
令和4年12月3日（土）	令和4年12月3日（土）又は 12月4日（日）のいずれか1日

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和4年12月10日（土）及び12月11日（日）を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。
入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表日は令和4年12月23日（金）とし、入学手続期間は令和5年1月5日（木）から1月10日（火）（必着）に変更します。

(6) 学力検査等の会場

島根県立大学松江キャンパス（島根県松江市浜乃木7丁目24番2号）

(7) 合格発表

令和4年12月16日（金）

(8) 入学手続期間

令和4年12月19日（月）から12月23日（金）まで（必着）

4 社会人・学士特別選抜

(1) 募集人員

- 保育教育学科 1名以内
地域文化学科 1名以内

(2) 出願要件

- 1) 高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- 3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- 4) 4年制大学を卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者

1)～3)においては、令和5年4月1日現在、年齢満23歳に達し、社会人経験を5年以上有することが必要です。（定時制、夜間、通信制以外の学校の在学期間は社会人経験に含みません。）

注 なお、学校教育法施行規則第150条第7号の規定（本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認める場合）による出願については、事前に入学資格の審査を行います。令和4年9月16日（金）（必着）までに、入学資格認定申請書を提出してください。申請書様式は島根県立大学松江キャンパスホームページ（<https://matsuec.u-shimane.ac.jp>）からダウンロードできます。

(3) 選抜方法と配点

①選抜方法

合格者の決定は、小論文、面接及び成績証明書を総合して行います。面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。

学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

②配点

学科	学力検査等		書類審査	合計
	小論文	面接	成績証明書〈注〉	
保育教育学科	40点	50点	10点	100点
地域文化学科	40点	50点	10点	100点

注 成績証明書は、最終学歴のものとし、成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」を提出するものとします。

③書類審査の評価項目及び記載例について

【保育教育学科】

保育教育学科がアドミッションポリシーで示す「保育者・教育者としての専門的知識や技能を身に付けていくために必要な基礎的な学力」を、主に評価するために、書類審査では出身学校が作成する成績証明書を活用して採点します。

以下に成績証明書の評価項目についての記載例を示しますので参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

最終学歴が高等学校卒業の場合：学習成績の評定平均値

最終学歴が大学（学士）・短期大学卒業の場合：学業成績指数（GPA）

（成績証明書が提出できない場合は「学習計画書」を活用し、文章構成力、大学での学びや活動に対する意欲、本大学への入学後および卒業後の進路に関する計画性と意欲等の視点より評価します。）

【地域文化学科】

地域文化学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するために、書類審査では出身学校が作成する成績証明書を活用して採点します。（活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセス（主体性、努力等）も評価します。）

活動例を以下に示しますので、記載時の参考にしてください

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

例：地域での課題解決の取り組みなど

例：学習成績の評定平均値が3.8以上

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

例：文化・芸能・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

例：全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

例：国家資格・技能資格など

[その他]

例：通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

（4）出願期間

令和4年11月14日（月）から11月18日（金）まで（締切日当日消印有効）

（5）学力検査等の期日

令和4年12月3日（土）^{（注）}

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和4年12月10日（土）を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。

入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表日は令和4年12月23日（金）とし、入学手続期間は令和5年1月5日（木）から1月10日（火）（必着）に変更します。

（6）学力検査等の会場

鳥根県立大学松江キャンパス（鳥根県松江市浜乃木7丁目24番2号）

（7）合格発表

令和4年12月16日（金）

（8）入学手続期間

令和4年12月19日（月）から12月23日（金）まで（必着）

5 帰国生特別選抜

(1) 募集人員

保育教育学科	1名以内
地域文化学科	1名以内

(2) 出願要件

出願できる者は、日本国籍を有し、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受け令和5年4月1日現在、年齢満23歳未満の者で、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- 1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を卒業（修了）した者又は令和5年3月31日までに卒業（修了）見込みの者。ただし、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けている者に限る。なお、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた者とはみなさない。
- 2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- 3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- 4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- 5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCE Aレベル）資格を取得した者

(3) 選抜方法と配点

①選抜方法

合格者の決定は、小論文、面接及び成績証明書を総合して行います。面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。

学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

②配点

学科	学力検査等		書類審査	合計
	小論文	面接	成績証明書（注）	
保育教育学科	40点	50点	10点	100点
地域文化学科	40点	50点	10点	100点

注 成績証明書は、最終学歴のものとなります。

③書類審査の評価項目及び記載例について

【保育教育学科】

保育教育学科がアドミッション・ポリシーで示す「保育者・教育者としての専門的知識や技能を身に付けていくために必要な基礎的な学力」を評価するために、書類審査では出身学校が作成する成績証明書を活用して採点します。

以下に成績証明書の評価項目についての記載例を示しますので参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

最終学歴が高等学校卒業の場合：学習成績の評定平均値

最終学歴が大学（学士）・短期大学卒業の場合：学業成績指数（GPA）

【地域文化学科】

地域文化学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するために、書類審査では出身学校が作成する成績証明書を活用して採点します。（活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセス（主体性、努力等）も評価します。）

活動例を以下に示しますので、記載時の参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

例：地域での課題解決の取り組みなど

例：学習成績の評定平均値が3.8以上

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

例：文化・芸能・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

例：全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

例：国家資格・技能資格など

[その他]

例：通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

（4）出願期間

令和4年11月14日（月）から11月18日（金）まで（締切日当日消印有効）

（5）学力検査等の期日

令和4年12月3日（土）^{（注）}

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和4年12月10日（土）を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。

入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表日は令和4年12月23日（金）とし、入学手続期間は令和5年1月5日（木）から1月10日（火）（必着）に変更します。

（6）学力検査等の会場

島根県立大学松江キャンパス（島根県松江市浜乃木7丁目24番2号）

（7）合格発表

令和4年12月16日（金）

（8）入学手続期間

令和4年12月19日（月）から12月23日（金）まで（必着）

6 私費外国人留学生特別選抜

(1) 募集人員

保育教育学科	1名以内
地域文化学科	1名以内

(2) 出願要件

出願できる者は、日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「令和3年度日本留学試験」の第2回（令和3年11月実施の試験）又は「令和4年度日本留学試験」の第1回（令和4年6月実施の試験）を受験し、かつ、出入国管理及び難民認定法別表第一の四に定める在留資格「留学」を有する者及び取得できる見込みの者のうち、次のいずれかに該当する者とします。

- 1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- 2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- 3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- 4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- 5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCE Aレベル）資格を取得した者

(3) 選抜方法と配点

①選抜方法

合格者の決定は、日本留学試験〔受験指定科目は日本語（記述を含む）、総合科目、数学（コースI）〕、小論文、面接（出題言語は日本語）及び成績証明書を総合して行います。面接の参考資料として、志願理由書の提出を求めます。

学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

②配点

学科	日本留学試験〈注1〉			学力検査等		書類審査	合計
	日本語 (記述を含む)	総合 科目	数学 (コースI)	小論文	面接	成績証明書〈注2〉	
保育教育学科	20点	20点	10点	40点	50点	10点	150点
地域文化学科	20点	20点	10点	40点	50点	10点	150点

注1 日本留学試験の受験指定科目は、「日本語（記述を含む）」・「総合科目」・「数学（コースI）」を課します。提出言語は日本語とします。

注2 成績証明書は、最終学歴のものとしてします。

③書類審査の評価項目及び記載例について

【保育教育学科】

保育教育学科がアドミッション・ポリシーで示す「保育者・教育者としての専門的知識や技能を身

に付けていくために必要な基礎的な学力」を評価するために、書類審査では出身学校が作成する成績証明書を活用して採点します。

以下に成績証明書の評価項目についての記載例を示しますので参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

最終学歴が高等学校卒業の場合：学習成績の評定平均値

最終学歴が大学（学士）・短期大学卒業の場合：学業成績指数（GPA）

【地域文化学科】

地域文化学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するために、書類審査では出身学校が作成する成績証明書を活用して採点します。（活動成果とともに、活動による具体的な成長プロセス（主体性、努力等）も評価します。）

活動例を以下に示しますので、記載時の参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

例：地域での課題解決の取り組みなど

例：学習成績の評定平均値が3.8以上

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

例：文化・芸能・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

例：全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

例：国家資格・技能資格など

[その他]

例：通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

(4) 出願期間

令和4年11月14日（月）から11月18日（金）まで（締切日当日消印有効）

(5) 学力検査等の期日

令和4年12月3日（土）^{（注）}

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和4年12月10日（土）を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。

入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表日は令和4年12月23日（金）とし、入学手続期間は令和5年1月5日（木）から1月10日（火）（必着）に変更します。

(6) 学力検査等の会場

島根県立大学松江キャンパス（島根県松江市浜乃木7丁目24番2号）

(7) 合格発表

令和4年12月16日（金）

(8) 入学手続期間

令和4年12月19日（月）から12月23日（金）まで（必着）

I 募集人員

学科	入学定員	募集人員					
		一般選抜 <注1>	学校推薦型選抜 <注2>	総合型選抜	社会人 (・学士) 特別選抜 <注3>	帰国生 特別選抜	私費外国人 留学生 特別選抜
保育学科	40名	15名	18名	7名	1名以内	1名以内	1名以内
文化情報学科	40名	10名	20名	10名	若干名	若干名	1名以内

注1 「一般選抜」の募集人員には、「社会人（・学士）特別選抜」、「帰国生特別選抜」及び「私費外国人留学生特別選抜」の募集人員を含みます。

注2 「学校推薦型選抜」へ推薦できる学校ならびに人数は、下記の通りとします。

学科	推薦できる学校ならびに人数
保育学科	島根県内高等学校等から各校3名以内
文化情報学科	島根県内高等学校等から各校4名以内

注3 保育学科は「社会人・学士特別選抜」、文化情報学科は「社会人特別選抜」とします。

II 入学者選抜試験実施内容

1 一般選抜

(1) 募集人員

保育学科	15名
文化情報学科	10名
計	25名

(注) 募集人員には、社会人（・学士）特別選抜、帰国生特別選抜、私費外国人留学生特別選抜の募集人員を含みます。

(2) 出願要件

次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が定める教科・科目をすべて受験した者としてします。

- 1) 高等学校もしくは中等教育学校の後期課程を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者
- 3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

- ③専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）
- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑥本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年3月31日までに年齢満18歳に達する者

※なお、学校教育法施行規則第150条第7号の規定（本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認める場合）による出願については、事前に入学資格の審査を行います。下記期限（必着）までに入学資格認定試験申請書を提出してください。申請書様式は、島根県立大学短期大学部松江キャンパスホームページ（<https://matsuec.u-shimane.ac.jp>）からダウンロードできます。

- ア. 大学入学共通テストの出願受付前に入学資格認定書の交付を受けようとする場合
令和4年8月31日(水)まで(必着)
- イ. ア以外の場合
令和5年1月6日(金)まで(必着)

(3) 選抜方法と配点

①選抜方法

合格者の決定は大学入学共通テスト、学力検査等を総合して行います。

学力検査等の内容は、保育学科は小論文、文化情報学科は面接とします。

大学入学共通テスト及び学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

【保育学科】

大学入学共通テスト			学力検査等
教科	科目別選択方法		
国語	「国語」	必須	小論文
外国語	「英語」〈注〉		

注 「英語」について、リスニングを含みます。

【文化情報学科】

大学入学共通テスト			学力検査等	備考
教科	科目別選択方法			
国語	「国語」	必須	面接〈注2〉	面接資料として、「志願理由書」の提出を求める
外国語	「英語」〈注1〉			

注1 「英語」について、リスニングを含みます。

注2 面接では、調査書、志願理由書に書かれていることがらを踏まえて質問します。

②配点

【保育学科・文化情報学科】

大学入学共通テスト〈注1〉		学力検査等	合計
国語	外国語	小論文または面接 〈注2〉	
100点	100点	100点	300点

注1 大学入学共通テストは、「国語」200点満点を100点満点、「外国語（英語）」（リーディング100点満点、リスニング100点満点の計200点満点）を100点満点に換算します。

注2 保育学科は小論文、文化情報学科は面接とします。

（4）出願期間

令和5年1月16日（月）から1月20日（金）まで（締切当日消印有効）

（5）学力検査等の期日

学科	試験日〈注〉
保育学科	令和5年2月4日（土）
文化情報学科	令和5年2月4日（土）又は2月5日（日）のいずれか1日

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和5年2月11日（土）及び2月12日（日）を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。

入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表は、令和5年2月24日（金）とします。また、入学手続期間は令和5年2月27日（月）から3月3日（金）まで（必着）とします。

（6）学力検査等の会場

島根県立大学短期大学部松江キャンパス（島根県松江市浜乃木7丁目24番2号）

（7）合格発表

令和5年2月17日（金）

（8）入学手続期間

令和5年2月20日（月）から2月27日（月）まで（必着）

（9）追加合格及び二次募集

一般選抜の合格者の入学手続完了後、入学手続完了者が入学定員に満たない場合には、追加合格及び二次募集を行うことがあります。

2 学校推薦型選抜（一般推薦）

（1）募集人員

保育学科	18名
文化情報学科	20名
計	38名

（2）出願要件

出願できる者は、次の出願要件Ⅰ及びⅡに該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者となります。

	出願要件Ⅰ	出願要件Ⅱ
保育学科	次のいずれかに該当する者であること。 ア 島根県内の高等学校を令和5年3月卒業見込みの者 イ 島根県内において通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月修了見込みの者 例：特別支援学校の高等部を修了した者	次のすべてに該当する者であること ア 人物・学業成績ともに優秀で、在学学校長が責任をもって推薦できる者 イ 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者
文化情報学科	次のいずれかに該当する者であること。 ア 島根県内の高等学校を令和5年3月卒業見込みの者 イ 島根県内において通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月修了見込みの者 例：特別支援学校の高等部を修了した者	人物・学業成績ともに優秀で、在学学校長が責任をもって推薦できる者 （評定平均値は要件に加えない）

（3）推薦枠

推薦できる学校ならびに人数は、下記の通りとします。

学科	推薦できる学校ならびに人数
保育学科	島根県内高等学校等から各校3名以内
文化情報学科	島根県内高等学校等から各校4名以内

（本校、分校はそれぞれ1校として扱い、併設の定時制課程、通信制課程もそれぞれ1校として扱います）

（4）選抜方法と配点

①選抜方法

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査（調査書及び志願理由書）を総合して行います。面接資料として、志願理由書の提出を求めます。

学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

学力検査等	書類審査	備考
小論文 面接（注）	調査書・志願理由書	「調査書」及び「志願理由書」は、 面接資料としても活用する

注 面接では、調査書、志願理由書に書かれていることがらを踏まえて質問します。

②配点

学科	学力検査等		書類審査	合計
	小論文	面接	調査書・ 志願理由書	
保育学科・ 文化情報学科	400点	500点	100点	1000点

③書類審査の評価項目及び記載例について

書類審査では保育学科及び文化情報学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」「関心・意欲・態度」を評価するため、調査書及び志願理由書を活用します。

評価項目についての記載例を示します。記載時の参考にしてください。

《調査書・志願理由書に関する事項》

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組] (調査書のみ)

学習成績の評定平均値

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

文化・芸術・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

国家資格・技能資格など

[その他]

通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

(5) 出願期間

令和4年11月1日(火)から11月7日(月)まで(締切当日消印有効)

(6) 学力検査等の期日

試験日(注)	
小論文	面接
令和4年11月19日(土)	令和4年11月19日(土)又は11月20日(日) のいずれか1日

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和4年11月26日(土)及び11月27日(日)を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。
入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表は、令和4年12月9日(金)とします。また、入学手続期間は令和4年12月12日(月)から12月16日(金)まで(必着)とします。

(7) 学力検査等の会場

島根県立大学短期大学部松江キャンパス(島根県松江市浜乃木7丁目24番2号)

(8) 合格発表

令和4年12月2日(金)

(9) 入学手続期間

令和4年12月5日(月)から12月9日(金)まで(必着)

3 総合型選抜（自己推薦）

（1）募集人員

保育学科	7名
文化情報学科	10名
計	17名

（2）出願要件

出願できる者は、次の出願要件Ⅰ及びⅡに該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者とします。

	出願要件Ⅰ	出願要件Ⅱ
保育学科	次のいずれかに該当する者であること。 ア 高等学校を令和5年3月卒業見込みの者 イ 通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月修了見込みの者 例：特別支援学校の高等部を修了した者	調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者
文化情報学科	次のいずれかに該当する者であること。 ア 高等学校を令和5年3月卒業見込みの者 イ 通常の課程による12年の学校教育を令和5年3月修了見込みの者 例：特別支援学校の高等部を修了した者	/

（3）選抜方法と配点

①選抜方法

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査（調査書及び志願理由書）を総合して行います。面接資料として、志願理由書の提出を求めます。

学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

学力検査等	書類審査	備考
小論文 面接（注）	調査書・志願理由書	「調査書」及び「志願理由書」は、面接資料としても活用する

注 面接では、調査書、志願理由書に書かれていることがらを踏まえて質問します。

②配点

学科	学力検査等		書類審査	合計
	小論文	面接	調査書・志願理由書	
保育学科・文化情報学科	400点	500点	100点	1000点

③書類審査の評価項目及び記載例について

書類審査では保育学科及び文化情報学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」「関心・意欲・態度」を評価するため、調査書及び志願理由書を活用します。

評価項目についての記載例を示します。記載時の参考にしてください。

《調査書・志願理由書に関する事項》

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組] (調査書のみ)

学習成績の評定平均値

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

文化・芸術・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

国家資格・技能資格など

[その他]

通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

(4) 出願期間

令和4年11月1日(火)から11月7日(月)まで(締切当日消印有効)

(5) 学力検査等の期日

試験日(注)	
小論文	面接
令和4年11月19日(土)	令和4年11月19日(土)又は11月20日(日) のいずれか1日

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和4年11月26日(土)及び11月27日(日)を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。

入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表は、令和4年12月9日(金)とします。また、入学手続期間は令和4年12月12日(月)から12月16日(金)まで(必着)とします。

(6) 学力検査等の会場

鳥根県立大学短期大学部松江キャンパス(鳥根県松江市浜乃木7丁目24番2号)

(7) 合格発表

令和4年12月2日(金)

(8) 入学手続期間

令和4年12月5日(月)から12月9日(金)まで(必着)

4 社会人・学士特別選抜（保育学科）、 社会人特別選抜（文化情報学科）

(1) 募集人員

保育学科	1名以内
文化情報学科	若干名

(2) 出願要件

学科	出願要件Ⅰ	出願要件Ⅱ
保育学科	次のいずれかに該当する者であること。 ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 ウ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 エ 4年制大学を卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者	ア～ウにおいては、令和5年4月1日現在、年齢満23歳に達し、社会経験が5年以上あること。 ただし、定時制・夜間・通信制以外の学校の在学期間は社会経験期間に含まない。
文化情報学科	次のいずれかに該当する者であること。 ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 ウ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者	令和5年4月1日現在、年齢満23歳に達し、社会経験が5年以上あること。 ただし、定時制・夜間・通信制以外の学校の在学期間は社会経験期間に含まない。

備考 学校教育法施行規則第150条第7号の規定による出願については、事前に入学資格の審査を行います。令和4年9月16日（金）（必着）までに入学資格認定申請書を提出してください。申請書の様式は、島根県立大学短期大学部ホームページ（<https://matsuec.u-shimane.ac.jp>）からダウンロードできます。

(3) 選抜方法と配点

①選抜方法

合格者の決定は、小論文、面接及び成績証明書（保育学科では、成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」）を総合して行います。面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。

学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

②配点

学科	学力検査等		書類審査	合計
	小論文	面接	成績証明書	
保育学科・ 文化情報学科	400点	500点	100点	1000点

備考 成績証明書は、最終学歴のものとし、（保育学科では、成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」を提出するものとし、）

③書類審査の評価項目及び記載例について

【保育学科】

書類審査では保育学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」を評価するため、成績証明書を活用します。

以下に成績証明書の評価項目についての記載例を示しますので参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

最終学歴が高校卒業の場合：学習成績の評定平均値

最終学歴が大学（学士）・短期大学卒業の場合：学業成績指数（GPA）

（成績証明書が提出できない場合は「学習計画書」を活用し、文章構成力、大学での学びや活動に対する意欲、卒業後の進路に関する計画性と意欲等の視点より評価します。）

【文化情報学科】

書類審査では文化情報学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」を評価するため、成績証明書を活用します。

以下に成績証明書の評価項目についての記載例を示しますので参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

最終学歴が高校卒業の場合：学習成績の評定平均値

最終学歴が大学・短期大学卒業の場合：学業成績指数（GPA）

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

文化・芸術・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

国家資格・技能資格など

[その他]

通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

(4) 出願期間

令和4年11月1日（火）から11月7日（月）まで（締切当日消印有効）

(5) 学力検査等の期日

令和4年11月19日（土）〈注〉

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和4年11月26日（土）及び11月27日（日）を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表は、令和4年12月9日（金）とします。また、入学手続期間は令和4年12月12日（月）から12月16日（金）まで（必着）とします。

(6) 学力検査等の会場

鳥根県立大学短期大学部松江キャンパス（鳥根県松江市浜乃木7丁目24番2号）

(7) 合格発表

令和4年12月2日（金）

(8) 入学手続期間

令和4年12月5日（月）から12月9日（金）まで（必着）

5 帰国生特別選抜

(1) 募集人員

保育学科	1名以内
文化情報学科	若干名

(2) 出願要件

出願できる者は、日本国籍を有し、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた者で、令和5年4月1日現在、年齢満23歳未満の者で、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- 1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を卒業（修了）した者又は令和5年3月31日までに卒業（修了）見込みの者。ただし、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けている者に限る。なお、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた者とはみなさない。
- 2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- 3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- 4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- 5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCE Aレベル）資格を取得した者

(3) 選抜方法と配点

①選抜方法

合格者の決定は、小論文、面接及び成績証明書を総合して行います。面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。

学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

②配点

学科	学力検査等		書類審査	合計
	小論文	面接	成績証明書〈注〉	
保育学科・文化情報学科	400点	500点	100点	1000点

注 成績証明書は、最終学歴のものとしてします。

③書類審査の評価項目及び記載例について

【保育学科】

書類審査では保育学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」を評価するため、成績証明書を活用します。

以下に成績証明書の評価項目についての記載例を示しますので参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

最終学歴が高校卒業の場合：学習成績の評定平均値

最終学歴が大学（学士）・短期大学卒業の場合：学業成績指数（GPA）

【文化情報学科】

書類審査では文化情報学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」を評価するため、成績証明書を活用します。

以下に成績証明書の評価項目についての記載例を示しますので参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

最終学歴が高校卒業の場合：学習成績の評定平均値

最終学歴が大学・短期大学卒業の場合：学業成績指数（GPA）

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

文化・芸術・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

国家資格・技能資格など

[その他]

通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

(4) 出願期間

令和4年11月1日（火）から11月7日（月）まで（締切当日消印有効）

(5) 学力検査等の期日

令和4年11月19日（土）〈注〉

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和4年11月26日（土）及び11月27日（日）を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表は、令和4年12月9日（金）とします。また、入学手続期間は令和4年12月12日（月）から12月16日（金）まで（必着）とします。

(6) 学力検査等の会場

鳥根県立大学短期大学部松江キャンパス（鳥根県松江市浜乃木7丁目24番2号）

(7) 合格発表

令和4年12月2日（金）

(8) 入学手続期間

令和4年12月5日（月）から12月9日（金）まで（必着）

6 私費外国人留学生特別選抜

(1) 募集人員

保育学科	1名以内
文化情報学科	1名以内

(2) 出願要件

出願できる者は、日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「令和3年度日本留学試験」の第2回（令和3年11月実施の試験）又は「令和4年度日本留学試験」の第1回（令和4年6月実施の試験）を受験し、かつ、出入国管理及び難民認定法別表第一の四に定める在留資格「留学」を有する者又は取得できる見込みの者のうち、次のいずれかに該当する者としてします。

- 1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- 2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- 3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- 4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- 5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCE Aレベル）資格を取得した者

(3) 選抜方法と配点

① 選抜方法

合格者の決定は、日本留学試験〔受験指定科目は日本語（記述を含む）、総合科目〕、小論文、面接（出題言語は日本語）及び成績証明書を総合して行います。面接の参考資料として、志願理由書の提出を求めます。

学力検査等で指定する教科・科目等を全て受験しなければ合否判定の対象にはなりません。

② 配点

学科	日本留学試験〈注1〉		学力検査等		書類審査	合計
	日本語 (記述を含む)	総合科目	小論文	面接	成績証明書〈注2〉	
保育学科・ 文化情報学科	300点	200点	400点	500点	100点	1500点

注1 日本留学試験の受験指定科目は、「日本語（記述を含む）」・「総合科目」を課します。提出言語は日本語とします。

注2 成績証明書は、最終学歴のものとしてします。

③ 書類審査の評価項目及び記載例について

【保育学科】

書類審査では保育学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」を評価するため、成績証明書を活用します。

以下に成績証明書の評価項目についての記載例を示しますので参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

最終学歴が高校卒業の場合：学習成績の評定平均値

最終学歴が大学（学士）・短期大学卒業の場合：学業成績指数（GPA）

【文化情報学科】

書類審査では文化情報学科がアドミッションポリシーで示す「知識・技能」を評価するため、成績証明書を活用します。

以下に成績証明書の評価項目についての記載例を示しますので参考にしてください。

[各教科・科目及び総合的な学習の時間における取組]

最終学歴が高校卒業の場合：学習成績の評定平均値

最終学歴が大学・短期大学卒業の場合：学業成績指数（GPA）

[部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、留学・海外経験等]

文化・芸術・スポーツ活動等の実績及び活動、年単位の長期的ボランティア活動など

[表彰・顕彰等の記録]

全国レベルでの個人的な成果など

[取得資格・検定等]

国家資格・技能資格など

[その他]

通信制生徒の高等学校卒業程度認定試験等による飛び級受験など

（４）出願期間

令和４年１１月１日（火）から１１月７日（月）まで（締切当日消印有効）

（５）学力検査等の期日

令和４年１１月１９日（土）〈注〉

注 大規模災害等により上記試験日で入試を実施することができない場合、令和４年１１月２６日（土）及び１１月２７日（日）を入試予備日とし、この日程で学力検査等を実施します。入試予備日で学力検査等を実施した場合の合格発表は、令和４年１２月９日（金）とします。また、入学手続期間は令和４年１２月１２日（月）から１２月１６日（金）まで（必着）とします。

（６）学力検査等の会場

鳥根県立大学短期大学部松江キャンパス（鳥根県松江市浜乃木７丁目２４番２号）

（７）合格発表

令和４年１２月２日（金）

（８）入学手続期間

令和４年１２月５日（月）から１２月９日（金）まで（必着）

障がい等のある入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他）があり、受験上及び修学上の配慮が必要な場合は、以下により相談してください。

1 相談の方法

相談書（本学所定の様式）に加え、医師の診断書または障害者手帳をお持ちの方は、その写しを添えて提出してください。必要な場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る在学（出身）学校関係者等との面談等を行います。

相談書は原則として在学（出身）学校等を経由して提出するものとします。

なお、受験上の配慮を希望する志願者に対しては、相談に基づき、審査の上で受験上の配慮を決定します。決定に当たっては個々の症状や状態等を総合的に判断します。

2 相談書の提出期限

	学校推薦型選抜、総合型選抜、社会人（・学士）特別選抜、帰国生特別選抜、私費外国人留学生特別選抜の場合	一般選抜の場合
島根県立大学 人間文化学部	令和4年10月14日（金）まで	令和5年1月20日（金）まで
島根県立大学 短期大学部	令和4年9月30日（金）まで	

※ 事前相談のための時間を十分にとるため、お早目の提出をお願いします。

※ 期限を過ぎる場合は必ず電話でご相談ください。

3 相談書の提出先

島根県立大学・島根県立大学短期大学部 教務学生課
住所 〒690-0044 島根県松江市浜乃木7丁目24番2号
電話 0852-20-0236

募集人員一覧（別科助産学専攻を除く）

学部	学科	コース	入学定員	一般選抜		学校推薦型選抜			総合型選抜 (共テ課さない)	特別選抜		
				前期日程 (短大部は 独自日程)	後期日程	一般推薦 (共テ課す)	一般推薦 (共テ課さない)	連携校推薦 (共テ課さない)		社会人 (・学士)	帰国生	私費 外国人 留学生
国際関係	国際関係	国際関係	45	25	5		5		10	若干名	若干名	若干名
		国際コミュニケーション	45	25	5				15	若干名	若干名	若干名
	小計		90	50	10		5		25	-		
地域政策	地域政策	地域経済経営	45	20	5		10		10	若干名	若干名	若干名
		地域公共	45	25	10	10				若干名	若干名	若干名
		地域づくり	50	15	5			20	10	若干名	若干名	若干名
	小計		140	60	20	10	10	20	20	-		
看護栄養	看護	-	80	45			15	12	8	3名以内	1名以内	1名以内
	健康栄養	-	40	17			16	4	3	1名以内	1名以内	1名以内
	小計		120	62			31	16	11	-		
人間文化	保育教育	-	40	28			12			1名以内	1名以内	1名以内
	地域文化	-	70	45			15		10	1名以内	1名以内	1名以内
	小計		110	73			27		10	-		
短期大学	保育	-	40	15			18		7	1名以内	1名以内	1名以内
	文化情報 (※)	-	40	10			20		10	若干名	若干名	1名以内
	小計		80	25			38		17	-		
合計			540	270	30	10	111	36	83	-		

※令和5年4月 総合文化学科より学科名称変更



公立大学法人
島根県立大学



公立大学法人 島根県立大学
マスコットキャラクター
オロリン

国際関係学部 国際関係学科(4年制)
地域政策学部 地域政策学科(4年制)

総合政策学部 総合政策学科(4年制)
※令和3年4月学生募集停止

大学院北東アジア開発研究科
(博士前期2年制・博士後期3年制)

浜田キャンパス

島根県浜田市野原町2433-2 TEL:0855-24-2203

看護栄養学部
看護学科(4年制) 健康栄養学科(4年制)

別科助産学専攻(1年制)

大学院看護学研究科
(博士前期2年制・博士後期3年制)

出雲キャンパス

島根県出雲市西林木町151 TEL:0853-20-0215

人間文化学部
保育教育学科(4年制) 地域文化学科(4年制)

短期大学部
保育学科(2年制) 文化情報学科(2年制)
※令和5年4月学科名称変更

松江キャンパス

島根県松江市浜乃木7-24-2 TEL:0852-20-0236

<https://www.u-shimane.ac.jp/>

島根県立大学



出願は、インターネットで！

いつでもどこでも出願！PCでもスマホでも出来ます！

※詳細は、入学者選抜要項や各学部・学科のホームページに掲載する学生募集要項でご確認ください。

※特別選抜(社会人・学士・帰国生・私費外国人留学生)及び編入学試験は、インターネット出願を導入していませんので、各学部・学科へ願書をご請求ください。

公立大学法人 島根県立大学
「インターネット出願サイト」

<https://e-apply.jp/ds/pu-shimane/>

